

「やだ、やだあっかんべー！」公演日程

実施月日	実施都道府県 政令指定都市	市区町村	実施校	実施校以外の地元主催者
6月12日(水)	鹿児島県	出水市	出水市立上場小学校	鹿児島県／出水市教育委員会
6月17日(月)	福岡市	福岡市	福岡市立早良小学校	福岡市教育委員会学校指導課
6月18日(火)	佐賀県	白石町	白石町立須古小学校	佐賀県教育委員会／白石町教育委員会
6月19日(水)	佐賀県	白石町	白石町立六角小学校	佐賀県教育委員会／白石町教育委員会
6月20日(木)	福岡県	大任町	大任町立大任小学校	福岡県教育委員会／大任町教育委員会
6月24日(月)	宮崎県	都城市	都城市立富吉小学校	宮崎県教育委員会
6月25日(火)	宮崎県	延岡市	延岡市立黒岩小中学校	宮崎県教育委員会
6月26日(水)	宮崎県	延岡市	延岡市立方財小学校	宮崎県教育委員会
6月28日(金)	福岡県	大任町	大任町立今任小学校	福岡県教育委員会／大任町教育委員会
7月 1 日(月)	宮崎県	椎葉村	椎葉村立椎葉小学校	宮崎県教育委員会
9月24日(火)	福岡県	直方市	直方市立中泉小学校	福岡県教育委員会／直方市教育委員会
9月26日(木)	北九州市	北九州市	北九州市立松ヶ江北小学校	北九州市教育委員会
10月 2 日(水)	佐賀県	基山町	基山町立若基小学校	佐賀県教育委員会／基山町教育委員会
10月 4 日(金)	北九州市	北九州市	北九州市立筒井小学校	北九州市教育委員会
11月 5 日(火)	大分県	豊後高田市	豊後高田市立香々地小学校	大分県教育委員会／豊後高田市教育委員会
11月 6 日(水)	大分県	宇佐市	宇佐市立津房小学校	大分県教育委員会
11月25日(月)	鹿児島県	和泊町	和泊町立国頭小学校	鹿児島県／和泊町教育委員会
11月27日(水)	大分県	宇佐市	宇佐市立佐田小学校	大分県教育委員会
11月28日(木)	福岡県	大牟田市	大牟田市立明治小学校	福岡県教育委員会／大牟田市教育委員会
11月29日(金)	長崎県	諫早市	諫早市立真崎小学校	長崎県教育委員会
12月 2 日(月)	長崎県	新上五島町	新上五島町立若松中央小学校	長崎県教育委員会
12月 3 日(火)	長崎県	長崎市	長崎市立滑石小学校	長崎県教育委員会
12月 4 日(水)	長崎県	西海市	西海市立西海小学校	長崎県教育委員会
12月 5 日(木)	長崎県	松浦市	松浦市立福島養源小学校	長崎県教育委員会
12月 6 日(金)	福岡市	福岡市	福岡市立壱岐東小学校	福岡市教育委員会学校指導課
12月10日(火)	鹿児島県	鹿屋市	鹿屋市立高須小学校	鹿児島県／鹿屋市教育委員会
12月13日(金)	佐賀県	唐津市	唐津市立加唐中学校	佐賀県教育委員会／唐津市教育委員会

知っていますか？ ～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。

日本では、1944年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

劇団風の子九州 児童劇公演



文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校、中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

やだ、やだ あっかんべー!



あらすじ

山あいに住む一人暮らしのおばあちゃんの家、引っ越してきた小学校4年生の女の子智。でも智は引っ越して来たくありませんでした。すごい田舎だし、お化けみたいなおばあちゃんはあるし……。すこし内気な智は、おばあちゃんとも転校したばかりの小学校にもなじめず、学校に行かなくなってしまいました。ある日、おばあちゃんの家を探検していると、声が聞こえます。「おばあちゃん、年だから独り言がおおいのかな?」と、思っていたら、独り言じゃなかったのです。泥棒? お化け?

不思議なおばあちゃんと謎の同居人。そして裏山にはまだまだ、なにか潜んでいるようです。

それは、妖怪……。ひょんな事から、その妖怪を救うことに!?

はてさて、内気な智は妖怪を救うことができるのか? さあ、冒険のはじまりはじまり!

演出の思い

最近、『自己肯定感』という言葉をよく耳にします。「自分はかけがえのない存在」と思える気持ちのことだそうですが、今、この『自己肯定感』が低くなってきていると言われています。私は中高生と出会う機会がありますが、一人一人の『自己肯定感』の高い、低いがわかるわけではありません。でも、この頃、不安定な子どもたちが多くなってきているように感じます。心の中が満たされていないような、ポツカリ穴が開いているような。そして、誰かに自分を認めてほしいと思っている。この物語の主人公もそうです。なにをやってもダメと思っている智は、体験をすることで強くなっていきます。私たち大人や社会が、子どもたちの体験を奪わないようにしたいものです。そして、体験を通して、ありのままの自分を受け入れ、「私の時間」を歩いてほしいと願っています。

作・演出 あさのゆみこ



劇団風の子九州について

～子どものいるところどこへでも とんでいく～

劇団風の子九州は、1985年劇団風の子より独立して誕生した、九州の福岡に本拠地を置く児童青少年演劇の専門職業劇団です。子どものいるところ、どこへでもとんでいく、を合言葉に、九州・沖縄各地の街中や山間部の集落、点在する離島を駆け回ってきました。

90年からは国内だけでなく、韓国・中国・インドネシア・パキスタン・インド・オーストラリアなど、アジアを中心に海外公演にも出かけ、多くの人たちとの交流を深めてきています。

2002年からは、韓国の劇団サダリとの合同公演『マンナム』を創り上演してきました。アシテジ(国際児童青少年演劇協会)の国際フェスティバルinソウルでは日本代表としても参加しました。

2015年には、劇団創立30周年を迎えることができました。これからも地域で、子どもたちと共に未来を創る劇団、として、従来の演劇様式にこだわらず、遊びや日常生活の中から、新しい創造と表現の世界を追求し広げていきたいと思っています。



劇団 風の子九州

〒814-0002 福岡市早良区西新5丁目5-13
TEL 092-841-7889 FAX 092-841-7896
<https://www.kazenoko-kyushu.com>
E-mail: info@kazenoko-kyushu.or.jp